さ　「さ行」の天草方言　「天草方言集　鶴田　功著」

さー　そうだよ　そうだとも　勿論だ **of course** 《下浦》
…さ　…と言ったら　…するとも　勿論だ　「来るさ」
…さー　…であるよ　…であることよ　「ぬくさー」
ざーざーもうり　雨漏りがひどい様子
ざぁーっと　ざっと【雑に】　大雑把に　簡略に
ざい　ざいしょ【在　在所】　田舎　故郷
…さい　…だよ　…ですよ　左様　なのだ　「じゃっとさい」
…ざい　…と言ったら　…ぞ（強い断定）卑語　「せんざい」
さいかく　古語【才覚】　才能　分別　機転 **wit**　算段　知識
さいく　古語【細工】　仕事 **work**　②仕業　格好
さいしぇ(せ)ん　さんしぇ(せ)ん【賽銭】　神仏に供える金
さいじぇん【最前】**foremost**　先程　先刻　②一番前　《京》
さいた　さした　さった　なさった　他人がした
さいたせん　さいたで　さしたせん　さったせん　さったで　したので
さいたりーろ　さしたりーろ　さったりろ　しただろうか
さいたりゃ　さしたりゃ　さったりゃ　された処が　された結果
さいづち【才槌】　細工に使う小さな木槌
さいのかわら　古語【賽の河原】　三途の川原　無駄骨
さいぶん　さいもん《京》【祭文】　告祭文　浪曲　浪花節
さいもんかたっどん　さいもんかたり　浪曲師
さいゑゃーぎ　さいわいぎ　さわぎ【幸木】　正月飾りの一種
さえわたる【冴え渡る】　隅々まではっきり伝わる
さえん　冴えない　気分が優れない
さかいぎり　さきゃーぎり【境切り】　紛争の種になる境界の立木を切る
さかいじゅう【堺重】　漆器の重箱（堺市の名産）《京》
ザガキ【雑柿】　柿の雑種
さかさね　さかさみゃ　さかさん　逆様に **inverse**
さかし　さがし　さっがし　古語【鷺足　下げ足】　竹馬
さかしい《日ポ》　さかしか　古語【賢し】　小賢しい　生意気
さかしか　古語【盛し】　盛しい　元気だ **vigor**　壮健　達者
さがしか　古語【険し】　険しい　危険 **danger**
さかしゅうなる　達者になる　病気が治る　盛んになる
さかたくり　さかたくりん　逆様に **inverse**
さかっとる　古語【盛り】　勢いが盛ん　②発情している　《日ポ》
さがっとる　鮮度が落ちている　②縊死している
さかっぴらか　さかひらか　坂になっている　傾斜地
さかて【酒手】　さかでー　心付け **tip**　②お酒代　お祝儀

さかとんぼ　古語【さかとんぶり】　逆立　倒立《京》
さかねじ　古語【逆捩】　逆襲する　やりこめる
さかねじくらう〈逆捩喰らう〉　逆襲される　やりこめられる
さかまくら【逆枕】　頭を低くして尻に枕を当てる
さかむけ【逆剥】　爪の根っこの皮が剥けた状態《京》
さかもい《牛深》　さかもり【酒盛り】　酒宴　酒宴
さかる　さかっとる【盛る】　盛んになる　②動物が発情する《京》
さかん　ささん　咲かない　「花ンさかん」
さかンばち【肴鉢】　料理を盛る大きな皿状の器
さきー　さきさね　さきさん　先に　先頭に　前に
さきーいけ　さきいけ　さきさんいけ　先に行け
さきおとて【一昨昨日】　一昨日の前日
さきじゃー【前菜】　前に食べるおかず　茶請け　つまみ
さきっちょ　さきっぽ　先端 **top**　突端 **tip**《京》
さきとが　先が尖った包丁
さきばしり　古語【先走り】出しゃばり　②主人の前を走る共人
さきぼっそり【先細り】　じり貧
さきゃー　さけー【境】　境界
さぎゃーた　さげーた【探した】
さきゃーもめ　境界のもめ事
さぎゃし　さぎゃーし　さげあし　古語【鷺足】下げ足　竹馬
さぎゃっけ　さげーっけ　探して来い
ざきょう【座興】**fun**　座を賑わす芸
さくおとこ【作男】　下男　下働きの男　雑役夫
さくたましか　さぐたましか　騒々しく落ち着きが無い
さくばみち【作場道】　農道　農地内の小路《京》
さくびょう　古語【作病】　仮病
さくらぼし【桜干し】　鰺などを味醂や胡麻で味付けした乾物
さくる　古語【避く】　避ける　除ける　身をかわす
さぐる　古語【下ぐ】　下げる　下ろす　低くする　冷ます
さけーくじり　境界侵害《志柿》
ざこ【雑魚】　色々な小魚　②下っ端の者
ざこね　古語【雑魚寝】　男女が入り交じって寝る《京》
…ささ　…の間　している時間　「今ささ遊うどった」
ささくるる　ささくれる　荒れてがさつく　②心が荒む
ささくんノわるか　さそくんノわるか　通りが悪い　滑らかでない
さささーっと　素早く　手早く　(擬態語：オノマトペ)
ささっととっとさ　ささっとっとた　刺さっているのだよ
ささふうさ　ささほうさ《近世語》ごった返し　ごたごた　ごちゃごちゃ　散乱
ささめく　古語【ささめく】小声で話す　囁く　ひそひそ話す

ざざめく　古語【ざざめく】がやがや騒ぐ　ざわざわ　どよめく
ささら　古語【篠子(ささらこ)】　竹束子　尖った物 **spine**　刺(とげ) **thorn**《京》
ささるる　(蜂に)刺される
ささん　咲かない　「花ンささん」
ささん　注がない　注入しない　「油ささん」
ささん　刺さない　「働き蜂ゃささん」
ささん　翳さない　「傘もささん」
さし　**さしがね**【差金】　曲金　定規 **ruler**　物差し **rulu**
さし【刺し】　秋の野山で衣服に付着する草の種　ひっつき虫
さしあたって　古語【差し当り】　当面　取りあえず《京》
さしいにゃー　**さしいねー**　古語【差し担ひ】　二人担い
さしいれ【差し入れ】　入所者に食品などを遣ること
さしぇ　**さしぇい**　注げ　酌(く)め　「一杯注せ」
さしぇん　させない　遣らせない
さしぇー　**さしぇな**　**さしぇなっせ**　**さしぇろい**　させろよ　遣らせろ
さしぇごたいらん　**…ごつ**　**…ごて**　**…ごと**　させる必要はない
さしぇたくなか　**さしぇとうなか**　させたくない
さしぇたつ　**さしぇたと**　させたのだ
さしぇたろう　**さしぇたろうば**　**さしぇつろう**　させたならば
さしぇちくれ　**さしぇっくれ**　させろよ　遣らせろ
さしぇつけとらん　経験させていない　躾をしていない
さしぇつけろ　体験させろ　躾ろ
さしぇつけんば　遣らせなければ　躾をしないと
サシェッポッポ　**サシェビ**　サシェブ　シャシャンボ　ツツジ科
さしぇていっちょく　自由にさせる　勝手にやらせる
さしぇてくだっせ　**さしぇてはいよ**　**さしぇなっせ**　させてください
さしぇとかす　**さそぇとく**　**さしぇとらす**　させておられる
さしぇとかん　**さしぇとらん**　容易にさせない
さしぇとらした　**さしぇとんなった**　させて居られた
さしぇなすな　実行しないでください　させてはいけませんよ
さしぇにゃ　**さしぇんば**　体験させないと
さしぇにゃん　**さしぇんばつまらん**　**さしぇんばん**　させなければ
さしぇもす　させ申す　させてさし上げる
さしおり【指し寄り】　差し当り　当面　取りあえず
さしかくる　古語【差し掛く】　上からかざす
さしかけ　庇(ひさし)　屋根を継ぎ足した部分　下屋《京》
さしがね【指金】　曲尺(かねじゃく)　②人を操る　入知恵する
さしかぶり　**さしぶり**　**さしゅうぶり**【久し振り】〔ひ〕抜き
さしくうで　**さしこうで**　差し込んで
さしくぶる　古語【差焼(さしく)ぶ】　**さしくべる**《日ポ・京》　薪を差し入れて燃やす

さしくる　工面する **device**　遣り繰る
さしくる　さしける　乾燥する　②桶が乾燥して箍(たが)が緩む
さしけとる　桶が乾燥して箍(たが)が緩んでいる
さしこ【刺し子】　綿布に糸目で飾り縫いした物
さしさわンのある　支障がある　差し支え　妨げ
さしすけじゃばっ　さしすけなるばっ　早速　来る早々だけど
さしずめ　古語【差詰め(さしつめ)】　結局 **after all**　行き着くところ
さした　さった　なさった　他人がした　「結婚さした」
さしたっどかい　さしたりーろ　さったりーろ　なさっただろうか
さしたるわけ　大した理由　これというほどの理由
さしたろーば　さったろば　なさったならば
さしつけ　突如　出し抜け　さしあたり　取り敢えず
さしつまる　古語【差し詰まる】　切迫する　窮する
さしでがましか　古語【さしでがましい】　お節介　余計なお世話
さしでぐち　古語【差し出口】　余計な口出し《京》
さしでのむ　差し向かいで注しつ注されつ飲む
さじなぐる　挫けて放棄する　頓挫(とんざ)する　挫折
さしぶっでござした　さしぶり　久し振りでしたね
さしみず【注し水】　水を注す　水を加える
さしみどんなめなっせ　刺身でも召し上がれ
さしみンけん　刺身のあしらえ
さしむかい【差し向かい】　対面で　向き合って
さしもん【挿物】　木造建築で使う横木　梁　桁
さしもんだいく【挿物大工】　建具職人　家具職人
さしやー　古語【差し合ひ】　支障　差し支える
さしやる　さっしゃる　古語【差し遣る】　差し出す
さしゅう　さしゅうぶり　久しく　久し振りに　長い間
さしゅう　…かい　…だ　…わい　させようか　やらせようか
さしゅうきゃー　さしゅうけー　さしゅうに　させる筈がない
さしゅうごたなか　さしゅうごつなか　　させたくない
さしゅうば　さすんなろ　させるならば
さしゅうみゃー　さしゅうめー　させないでおこう
さしより【指し寄り】　差し当り　当面 **pressing**　とりあえず《京》
さしわたし〈差し渡し〉　円の直径
さす【咲(かざ)く】　花が開花する《京》　「花ンさす」
さす【翳す】**shade**　上からさしかける　「傘さす」
さす【注す】　注ぐ **pour into**　「油さす」
さす【為す】　さっす　上代敬語【ます】　なさる　「する」の敬語　他人がする
さすかなー　さすかなん　なさいますか
さすぎり　さすぎりゃ　さすぎんにゃ　さっそうば　なさるなら

さすこたさす　すべきことはする　②さすがすることが違う
さすごつ　さすごて　なさるように
さすささ　さうはざ　なさる間　している間
さすさす　さすど　さすどもん　さっさーじゃ　なさるはずだ
さすちゃかー　さっちゃかー　するようですよ
さすちゃろう　さっちゃろう　なさるでしょう
さすちゃっとん　さっちゃっとん　する筈ですが
さすちゃばってん　さっちゃばってん　なさるのですが
さすちゃもね　さっちゃもね　するのですよ
さすちゃろばってん　さっちゃろばってん　なさるのでしょうが
さすと　さっと　なさるのです
さすどかい　さすどかにゃ　さすにーろ　なさるだろうか
さすとぞ　さっとぞ　なさるのだ
さすどだー　さっどだー　なさるでしょう
さすどどもとれば　さすととともとれば　なさると思っていたのに
さすとなろ　さすとなろば　さっとなろば　なさるなら
さすとん　さっとん　なさるが　なさるのですが
さすはず　さるはず　きっとなさる
さすまた【刺す股】　桁を差し上げる又状の支え木　②捕捉具
さすもね　さるもね　なさるじゃないですか　なさいますね
さすもねろ　さるもねろ　なさるだろうか
さすもんか　さすもんきゃ　さすもんけ　なさるものですか
さすりおとす　擦り落とす　手で払い落とす
さすりさすり　擦りながら
さする　させる　やらせる　承諾する　許可する **admit**
さする【摩る】　撫でる **stroke**　②枝を落とす《日ポ・京》
さする　さずる　さでる〈ま探る〉　弄(いじ)る **play with**　弄(いら)う　弄(もてあそ)ぶ　撫でる **stroke**
さするもんじゃか　させるものではない
さすればつまらん　させてはいけない
さすんな　させるな　遣らせるな
させ　させい　注げ　酌(つ)め　「一杯注せ」
させー　させな　させなっせ　させろい　させろよ
させおる　させよる　させている
させろ　させもせ　させなさい　許しなさい
させん　させない　遣らせない
させごたいらん　…ごつ　…ごて　…ごと　させる必要はない
させたくなか　させとうなか　させたくない
させたつ　させたと　させたのだ
させたろう　させたろうば　させつろう　させたならば
させちくれ　させっくれ　させろよ　遣らせろ

させちゃいかん　させちゃならん　させてはけない
させつけとらん　経験させていない　躾をしていない
させつけろ　体験させろ　躾ろ
させつけんば　遣らせなければ　躾をしないと
サセッポッポ　サセビ　サセブ　シャシャンボ　ツツジ科
させていっちょく　自由にさせる　勝手にやらせる
させてくだっせ　させてはいよ　させなっせ　させてください
させてどんみろ　させどんすんな　決してさせてはならない
させとかす　させとく　させとらす　させておられる
させとかん　させとらん　容易にさせない
させとらした　させとんなった　させて居られた
させなすな　実行しないでください　させてはいけませんよ
させにゃ　させんば　体験させないと
させにゃん　させんといかん　させなければいけない
させもす　させ申す　させてさし上げる
させもしなっせ　させもせ　させて差し上げなさい
させらす　させなはる　させておられる　遣らせられる
させろい　させんなー　させんねー　させてくれ　させろよ
させんごたでけん　させない訳にはいかない
させんとか　させんときゃー　させんとけー　させないのか
させんとが　させんとぞ　させんとばえ　させないのだよ
させんばいかん　…つまらん　…でけん　させなければ駄目だ
させんばん　させるべきだ　させよう
ざぜんまめ〈座禅豆〉　大豆の佃煮料理
さぞよかろう　さぞかしよいだろう　どんなにかよいだろう
さたーなか　さたンなか　沙汰がない　様子が判らない
さだち〈騒立〉　俄雨（にわかあめ）　夕立 **shower**
ざつか　乱雑　粗雑　②いい加減
さっから　さっかり　さっかる　さっきから　先から　先刻
サッカリン　人工甘味料　サッカリン **saccharin**
ざっくばらん　気取らない　遠慮がない　明けっ広げ《京》
さっさ　手早く　急いで
さっさせろ　さっさとせろ　手早くしなさい《日ポ》
さっさせんか　早くしなさいよ　愚図愚図するな
さっさふーさ　ごった返し　てんやわんや　混乱状態《高浜》
さっさん　なさらない　「しない」の丁寧語
さっさんがー　さっさんとん　なさらないが
さっさんかなー　さっさんかなん　なさいませんか
さっさんちゃかー　…ちゃが　…ちゃろだ　なさらないだろう
さっさんとう　さっさんとなー　なさらないのですか

さっさんど　さっさんどもん　なさらないのではないですか
さっさんどかい　さっさんどかにゃ　なさらないだろうか
さっさんとなろ　さっさんば　なさらないのならば
さっさんばい　なさらないと思う
さっしーろ　さりーろ　なさるだろうか
さっしゃる　差し出す　差し遣る　手を伸ばす
さっせば　さっそうば　為されば　なさるならば
さっそうもん　為さるでしょう　なさるはずだ
さった　なさった　他人がした
さっちが【遮二無二】　是が非でも　何としても《有明》
さっど　さっどだー　さっどもん　するはずだ
ざっと　古語【雑っと】　雑に　大雑把に　大凡 **almost**　大体　手軽に
さっどか　さっどかい　さっどかにゃ　さっどかね　するだろうか
ざっとこせ　ざっとせ　ざっとしゃ　雑な仕事人
さっとぞ　さっとばい　さっとばえ　さっとびゃー　なさるのだよ
さっぱさたら　ごった返し　ごたごた　ごちゃごちゃ　散乱《河浦》
さっぱり〔擬態音〕　全然　丸で　てんで　一向に　②すっきり　さわやか
さっぱりしとる　すっきりしている　さわやか　さばさばしている
さっぱりじゃった　全く駄目だった　思わしくなかった
ざっぷらーと　ざっぷり　充分に潤う
さであつむる　手で掻き集める　②手探りで集める
さでえーて　さでおいて　さでゑーて　取り合わないで
さでくりやる　さでのくる　さでやる　手で押しやる
さでくる　さでる　弄る　弄ぶ　手で掻き回す　手探りする
さでこかす　払い落とす　蹴落とす　引き摺り落とす
さでこくる　さでこける　落ちる　滑り落ちる　転落する
さでこむ　掻き込む　手で掻き入れる
さでつらかす　さでまくる　さでまわす　ま探る　弄ぶ　撫でる
さでよする　掻き集める
さでる　ま探る　弄る　弄う　弄ぶ　指先でいじる　撫でる
サテン　《オランダ語》**satijn**　繻子 **satin**
…さな　…さなん　…だよ　…ですよ　…なのだ
さなか【最中】　真っ盛り　②仕事中
さなぶり　さなぼり《京》　古語【早苗饗】　早苗振　田植終了後の宴　饗
さなりきく　成り行きに聞き耳を立てる　注意深く聞く
…さにゃ　…さね　…さん　…の方へ　「あっちさん」
さね　古語【共寝】　同衾　男女が共寝する
さね　古語【核　実】**kernel**　果実の実　②陰核 **clitoris**
さね【札】　小板　壁下地の薄い板
さねつぎ【実接ぎ】　板の接続

…さね　…さねー　…だよ　ですよ　なのだ
さばく【捌く】　分別処理する　調理　②髪を梳(と)かす　髪を梳(す)く　解きほぐす《京》
さばくる　古語【捌くる】 捌ける　能率が上がる　②敏腕　③よく売れる《日ポ》
さばけてじゃん　捌けたのだね
さばけとる　仕事が捗っている　②物わかりが良くさっぱりした性格
さばけん　捌けない　処理できない　②商品が売れ残る
さばさばしたもん　綺麗さっぱり　すっきりとした気性
さばよむ　近世語【鯖読み】　数をごまかす《京》
さびくるる　さぶくるる【錆びる】　金属が腐蝕する
さびくれ　さぶくれ【錆】**rust**　金属の腐蝕
さびしか　さみしか【寂しい】**lonesome**
さびちぃとる　さびンくうとる　錆び着いている
さびるる【寂れる】　寂しくなる　衰える　荒れ果てる
さびれとる　寂れている　荒廃して寂しい
さびゃーた　さべーた【捌いた】　調理した　処理した　②髪を梳(と)いた
さびンくーた　さぶくれた　さぶンくた　錆び着いた
さぶた【狭蓋】　井堰(いせき)板　用水路の堰板
さま【様】　様子 **state**　様態　体裁　格好 **moderation**
さま　古語【狭間】　外を見る小窓 **window**　②隙間《日ポ》
ざま【不様】　悪態　姿態や体裁が悪いこと
ざまーなか　ざまなし　ざまにゃー　無様である　見苦しい　醜態
さまさま【様々】　最高の感謝や恩義を表わす語
さまたぐる　妨げる　妨害する　阻害する
さまたげーなる【妨げ】　妨害　邪魔になる
さまになる　さみゃーなる　それらしく見える　格好がつく
ざまみろ　相手の失敗を罵ることば　いい気味だ
さまにならん　さまンならん　体裁が悪い　格好が付かない
さみー　さむか　さんか【寒い】**cold**
さみーもん　さみもん　寒いものだ　ずいぶん寒い
さみしか【寂(さび)しい】**lonesome**　「とーりゃさみしか」一人は寂しい
さみしくる【見付ける】　《松島　御所浦》
さみゃーた　さめーた　さめた　醒ました　②冷ました
さむーい　さむーて　さむーして　さむして　寒くて　寒いの
さむーござす　さむかですな　さんかですね　寒いですね
さむーなか　さむなか　寒くない　寒く感じない
さむーなりやした　さむなりやしたな　寒くなりましたね
さむか　さんか【寒い】
さむかささ　さんかささ　寒い間　②冬の間
さむかてー　さむかとに　さんかてー　さんかとに　寒いのに
さむかめーあう　さんかめーにあう　寒い思いをする

さむがり　さむぞう　寒がり屋
さむかればさむかもん　さんかれば…　とても寒い
さむかろー　さんかろー　寒いだろう　寒いでしょう
さむかろじゃー　さむかろでー　さむかろばい　寒いだろうに
さむさもさむさ　さむしてのさん　とても寒い
さむしぇー　さむしゃー　寒さに　寒がって　寒いのに
さむる　古語【醒む】　眠りから覚める　②酔いから醒める
さむる　古語【冷む】　冷める **get cold**　熱が下がる
さむる　古語【褪む】　褪める **fade**　色が褪せる
さめーた　さめた　醒ました　②冷ました
さも　古語【然も】　如何にも　そうであるかのように
さもあれ　古語【さもあらばあれ】　ともかく　それにしても
さもしか　古語【さもしい】　意地汚い　②見苦しい　③卑劣だ
ざもちじょうず　座を賑わせるのが上手い　太鼓持ち
ざもと　古語【座元】　行事の主催者　　料理当番の家
さもなくば　そうでないと　そうでなければ
さもよかとんごて　如何にも良いことのように
さゆぎり【左右切り】　農地に邪魔な境界の木を切る
さゆる　古語【冴ゆ】　冴える　澄んでいる　②明晰である
さゆる【囀(さえず)る】　小鳥が鳴く　②しきりに喋る
さら　古語【新(さら)】《京》　さらもん　新品　未使用の品　②処女 **virgin**
ざら　幾らでもあって珍しくないこと 《京》
さらいしん　さらいねん　去来年　二年後
さらえ　古語【木杷(さらへ)】　土や沼を掻き取る農具
さらえる　さらゆる【浚える】　土や沼を掻き取る　掻き集める　奇麗に取り除く《京》
　②残らず食べる
さらか　皿状で浅い
さらきよる　さりきよる　さるきよる　歩き回っている　彷徨いている
さらく　さりく　さるく　さろく　古語【去来】行ったり来たり　歩き回る
　散歩　徘徊　彷徨
サラサ　《ポルトガル語》**saraça**　更紗　プリントの綿布
さらす　〔言う　する〕の卑語 《京》
さらみえ【更見え】　隠れる部分が無い　全てが見える
さらゆ　古語【新湯(さらゆ)】　一番風呂 《京》
さらゆる【浚える】　奇麗に取り除く　残さず食べる
さりーた　歩き回った　動き回った　彷徨(さまよ)った **wander**
さりきよる　さるきよる　歩き回っている　彷徨いている
さりく　さるく　さろく　古語【去来】行ったり来たり　歩き回る　散歩　徘徊　彷徨
さりげなし　古語【然り気無し】　何気なく　平然と
さりっけ　散歩して来い　歩き回って来い

さりゅうかい　…きゃー　…けー　さりゅうに　できませんよ
さりーんみゅうい　さりーんみゅうだ　散策してみよう
さる【なさる】　「する」の敬語　なされる
さるいた【去行】　歩き回った　動き回った　彷徨(さまよ)った
さるがしこうか【猿賢い】　小賢しい
さるかん　歩き回らない　動かない　じっとしている
さるきよる　歩き回っている　彷徨いている
さるく　されく　さろく　古語【去来】 行き来　歩き回る　散歩　徘徊　彷徨 **wander**
さるくったー　歩き回るのだよ　散歩するのだよ《佐伊津》
さるこい　さるこうだ　さるこだ　散歩しましょう
さるこたさる　すべきことはちゃんとする
さるっちゃいろ　…ちゃろかにゃ　さるりーろ　出来るのだろうか
さるっど　さっるっどもん　できるだろう　できるはずだ
サルビュウ　サルブエ【猿笛】　マンサク科　イスノキ
さるまた【猿股】　男性用下着　パンツ **short pants**《京》
さるる　出来る　「晴るれバ仕事さるる」
…さるる　…される　遣られる　蒙る　「汚さるる」
さるるっかい　出来るかい　出来るのか　可能か《佐伊津》
さるンこしかけ　さんノこしかけ【猿の腰掛け】　茸の一種
さるンじご　さんノじご　猿のお尻
され　されば　古語【され】　だから　であるから
ざれごつ　ざれごと　古語【戯言】　冗談 **joke**
…されず　…しないのだもの　「来はされず」
…されば　そうすれば　それならば　…だから　…であるから
されやした　されました　なさいました　なさった　しました
されやすど　されるでしょう　なさるでしょう　するでしょう
されやすにーろ　されやすりーろ　なさるだろうか　するだろうか
されん　出来ない　②なさらない　しない
されんがー　されんとん　できないが　②なさらないが　しないが
されんちや　されんてや　出来ないと言うのか　しないのか
されんちゃが　なさらい筈だ　する筈がない　しないが
されんちゃかー　されんちゃかろかい　出来ないのではないか
されんどかにゃ　出来ないだろうか　②しないだろうか
されんどだー　されんどもん　出来ないだろう　しないだろう
さわぎ【幸木】　五穀豊穣祈願の正月飾り
さわさわで　古語【騒々で】　取込中で　ごった返しで
さわり　古語【障り】　支障 **trouble**　差支え　妨げ　②月経 **menses**
さわり　祟(たた)り　物の怪(け) **specter**　神仏の咎(とが)め　《京》
さわる【触る】**touch**　弄(いじ)る **play with**　弄(もてあそ)ぶ　ま探る
…さん　…へ　方へ　方角を表わす語　「山さん行く」

…さん　…しない　「おらっさん」「来らっさん」「さっさん」
…ざん　…するものか　…ぞ　…だぞ　「せんとざん」
さんかめーにおうた　寒い思いをした
さんかろじゃー　さんかろでー　さんかろばい　寒いだろうに
ざんぎりあたま　丸坊主 **skin head**
さんくりかえる　転び回る　転倒する
さんざい【散財】　豪遊する　金をまき散らす《京》
さんざん　古語【散々】　はなはだしい　酷い　見苦しい
ざんざんもうり【潸々】　降るような雨漏り
さんしぇ(せ)ん【賽銭(さいせん)】　神仏に供える金
さんじつ　さんじゅつ【算術】　算数 **calculation**　計算
ざんじに　ざんじんに　無惨に　容赦なく　跡形もなく
さんずのかわ【三途の川】《梵語》　死者があの世へ渡る川（仏教）
さんぞうばい【三倍増】　三倍以上
さんたぶり　竹篭の一種　運搬用具　畚(ふご) **basket**
さんだわら【桟俵】　米俵の丸い蓋 《京》
さんだん【算段】**device**　目論見　工面　仕事積
さんちく【山竹】　竹の一種
さんちもどり【三日戻り】　結婚式三日後に里帰りの因習
さんてんがえり【三転返り】　くるくると返る
ざんとか　乱雑　粗雑 **rudeness**　荒っぽい
さんとき【三時】　小休止　お茶の時間　②中途の時間
さんどさんど【三度三度】　食事毎に
さんにゅう　さんにょう《京》　古語【算用】　勘定　計算
ざんねんなか　ざんねんにゃー　残念である　無念だ
さんのこしかけ【猿の腰掛・胡孫眼】　茸　霊芝
さんのじご　猿のお尻
さんばえ　さようなら **goodbye** 《高浜》
さんばさんば　さようなら **goodbye** 《有明》
さんばし【桟橋】岸から突き出して作った船付場
ざんばら《京》　ざんばらがみ　乱れ髪
サンパン《中》　古語【舢板(さんぱん)】 艀(はしけ)　岸と本船を結ぶ小型の渡し舟
さんびゃーづけ　さんべーづけ【三杯漬け】　砂糖・塩・酢で味付けした漬物
ざんぶらーっと　ざんぶらーと　ざんぶり　しっとり　十分に潤う
さんぼう【三宝】　《梵語》 佛・法・僧を尊ぶこと（仏教語）
さんみゃー　さんめー【三枚】
さんやまち【三夜待ち】　三夜講　旧二十三夜の月待ち行事

トップページへ戻る